

## 販売革新部門

福井県福井市 有限会社見谷ナーセリー

(代表取締役：見谷 みたに 雅彦 まさひこ 氏)



- 経営規模：1.7ha（野菜苗 1.3ha（150万本）、花苗 0.4ha（30万本））

(注) 数字は令和3年当時のもの

## 経営展開のポイント

- ・ 市街地近郊において、年間で野菜苗 100 種類以上、花苗約 30 種類を生産している。販売店と密に相談し、消費者ニーズに対応した多数の品目や新品種を取り入れ、それぞれに応じた栽培方法の研究にも取り組んでいる。
- ・ 複合型環境制御施設（エアコン・照明付き接木養生室）、ポットイングマシン等を導入して機械化を進め、均一で高品質な苗を効率的に生産する体制を整備したことで、生産量は 1.2 倍に増加し、販路も拡大した。
- ・ 高品質生産と作業効率化のため、栽培・仕分け・出荷など役割を細分化して分業体制を採用している。また、経験が浅い従業員にも分かりやすい生育指標マニュアルを定めるほか、栽培技術向上のための勉強会を実施するなど、人材育成にも力を入れている。
- ・ 栽培した苗を売るだけでなく、顧客からの要望があったことから、花壇や菜園の設計・施工・管理も請け負うなど、積極的に消費者ニーズを把握する経営を行っている。
- ・ 花壇の施工の際には、花の種類や色彩コーディネート、肥料のやり方など総合的にアドバイスを行うことで顧客の信頼も得ている。一般向けのガーデニング教室やイベントでフラワーカーペットを設置するなど、花や緑と触れ合う機会の創出にも取り組んでいる。